



前神奈川県議会議員

き さ き
木佐木 ただまさ
日本共産党

いのちとくらし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

改選後初の県議会おわる

7月8日、神奈川県議会第2回定例会の採決が行われ、日本共産党県議団は提案された28議案のうち12議案について反対しました。

今回の議会は、一斉地方選挙後初の議会でもあり、252億円と大規模な補正予算が提案をされました。中身としては、土木費が234億円を占めています。

その他、国が新たに創設した「森林環境譲与税」に伴い「神奈川県森林環境譲与税基金条例」が提案されました。党県議団としては、森林の維持は重要な課題と考えますが、低所得者にも一律負担（年額1000円）を強いる一方で、温室効果ガス排出の当事者である企業には何らの負担も求めないことは問題であると考え、条例案に反対しました。

一歩前進!

中小企業支援の県独自予算ができました

神奈川県の産業政策は、大企業支援に傾いていません。日本共産党は、県内雇用すら必須条件にしない企業誘致の甘さを指摘し、中小企業支援にシフトすべきと求め続けてきました。

このたび、小規模企業支援の国のメニューに合わせて小規模企業者支援推進事業補助金が創設されました。一番の支援は、消費税増税させないことですが、中小企業への県の支援が強化されたことは、前向きな変化です。引き続き、支援強化を求めていきます。

住民の声に寄りそう会派はどこか…陳情・請願への態度

県議会交渉会派の陳情・請願への態度

○賛成 △継続 ×反対 ー 所属委員会在籍なし

	自民党	立民※	公明党	民主※	県政会	共産党
陳情名略称						
種子法	×	×	×	×	×	○
図書館条例	×	×	×	×	×	×
橘学苑	△	△	△	△	△	△
年金制度	×	×	×	×	×	○
核実験禁止	△	△	△	△	△	ー
中学校給食	×	×	×	×	×	○
プラごみ	×	×	×	×	×	○
請願名略称						
安心保育	×	×	×	×	×	○
政務議員名	△	△	△	△	△	○
政務 公開	△	△	△	△	△	○

※立民：立憲民主党・民権クラブ 民主：かながわ県民・民主フォーラム

【陳情ピックアップ】

種子法：主要農作物種子保全のための県条例の制定、国に対して主要農作物種子法の復活あるいは同種子法に代わる新たな法律の制定を求める意見書を提出を求める

年金制度：若い人も高齢者も安心できる年金制度の確立を国に求める

中学校給食：中学校給食を実現するために、市町村に向けた県の補助金を求める

【請願ピックアップ】

安心保育：安全安心の保育を充実するため、すべての保育所に安全調査、子どもが屋外で遊べるよう公園の整備や保育所の施設充実、保育士の処遇改善を求める

政務公開：県議会ホームページで神奈川県議会政務活動費の領収書等の公開を求める